

農薬安全使用対策事業

1 農薬安全対策推進及び農薬危害防止等対策事業

(1) 農薬の適正使用・危被害防止に関する協議、研修及び指導

ア 農薬による危被害防止及び適正・安全使用等について農業者、農業団体、関係機関及び農薬販売者等へ研修、指導、助言を行った。

イ 研修会、協議会等の参加及び指導実績

| 項目 | 時期(開催場所) | 内容 | 対象者(人数) |
|------------------|--|--|--|
| 農薬安全対策講習会 | 6月21日(五島市) 6月24日(長崎市) 6月26日(対馬市) 6月27日(壱岐市) 7月2日(佐世保市) 7月3日(諫早市) 7月4日(島原市) | ・「農薬の安全・適正使用と危害防止」及び「農薬適正使用」 ・ゴルフ場における農薬安全使用及び農薬販売について ・毒物・劇物の取扱いについて ・クロルピクリンの安全使用について ・新安全防除運動について ・農薬安全使用一声運動について ・当面の病害虫防除対策について | 市町、農薬販売業者、造園業者、農協職員、ゴルフ場農薬取扱担当者等 352名 |
| 農薬小売商組合農薬安全使用研修会 | 5月10日(諫早市) | ・今年の病害虫防除対策について ・クロルピクリンの安全使用について | 農薬小売商組合組合員 30名 |
| 農薬販売協同組合研修会 | 5月16日(諫早市) | ・農薬の安全使用等について ・令和元年度病害虫防除所の事業について | 農薬販売協同組合組合員 29名 |
| 作物保護に関する講義 | 4月16日～5月31日(7回) (諫早市) | ・農作物被害を引き起こす病害虫の基礎的な理論、作物保護の方策と技術について | 農業大学校学生 24名 |
| 農薬に関する講義 | 6月13日(1回) (諫早市) | ・農薬取締法、関係法令、農薬の一般知識、農薬のリスクと安全性評価、農薬の安全・適正使用、安全使用のための知識、使用上の諸注意、飛散防止対策等について | 農業大学校学生 24名 |

| | | | |
|---------------------------|--|--|---|
| 作物保護に関する実験 | 7月5日、11日 (諫早市) | ・水稻並びに果樹における 病害虫の生態、特徴、観察 法、防除法等作物保護に必 要な実験 | 農業大学校 学生 24名 |
| 新規就農予定者病害虫 防除・農薬適正使用研修 | 1期生 7月3日、4日 2期生 12月5日、6日 (諫早市) | ・病害虫防除、農薬の基礎、 農薬の安全・適正使用につ いて | 新規就農予定者 37名 (1期生21名、2期生 16名) |
| 営農指導員農薬適正使 用研修 | 8月28日 (長崎市) | ・農薬の基礎、農薬の安全・ 適正使用について | 営農指導員 14名 |
| 農薬管理指導士養成及 び更新研修 | 10月23日 (長崎市他 県下6会場) | ・農薬の安全使用、危被害 防止対策について | 農薬管理指導士及び 新規予定者 36名 |
| みつばち連絡協議会 | 7月25日(島原市) | ・農薬散布等によるみつば ち事故防止について | 養蜂組合、耕種農家、 関係機関 25名 |
| みつばち連絡協議会 | 7月25日(佐世保市) | ・農薬散布等によるみつば ち事故防止について | 養蜂組合、耕種農家、 関係機関 18名 |
| 農業技術協議会(病害 虫・植物調整剤部門) | 10月28日(諫早市) 10月29日(諫早市) 10月30日(大村市) | ・防除基準化する病害虫防 除技術、農薬の安全性等の 検討 | JA全農長崎、農薬販 売協同組合、県 112名 |
| 病害虫防除基準改訂説 明会 | 1月9日(長崎市) | ・令和2年病害虫防除基準 の説明 | 農薬販売業者、農協職 員等 48名 |
| 病害虫防除暦作成検討 会 | 10~12月(各地) | ・病害虫の発生状況、防除 対策、農薬選定及び農薬の 適正使用 | 各地域農業振興協議 会等 |
| 農薬販売者・大口使用者 立入検査 | 1月16日、17日、20日 (雲仙市) | ・農薬販売者・大口使用者 に対する指導取締 | 農薬販売者・大口使用 者 38者 |
| 農薬大口使用者立入検 査 | 1月21日、22日 (長崎市、西海市) | ・農薬大口使用者に対する 指導取締 | 農薬大口使用者 5者 |
| 農薬販売者・大口使用者 立入検査 | 2月13日 (佐世保市、佐々町) | ・農薬販売者・大口使用者 に対する指導取締 | 農薬販売者・大口使用 者 8者 |